

事業報告

2010年度

I. 事業の状況

1. 会誌の発行 (寄附行為第3条1号)

名称 『史学雑誌』
 回数 年12回(月刊)
 119編4号～120編3号
 頁数 4,6～3号 152頁～176頁
 5号 432頁
 発行部数 約4600部(通常号)
 約5560部(5号)

編	号	頁数	定価	発行年月日	発行部数
119	4	160	1,040	2010.4.20	4,600
	5	432	3,120	5.20	5,560
	6	168	1,040	6.20	4,600
	7	168	1,040	7.20	4,600
	8	160	1,040	8.20	4,600
	9	168	1,040	9.20	4,600
	10	160	1,040	10.20	4,600
	11	160	1,040	11.20	4,600
	12	152	1,040	12.20	4,600
120	1	152	1,040	2011.1.20	4,600
	2	152	1,040	2.20	4,600
	3	176	1,040	3.20	4,600

2. 第108回史学会大会の開催 (寄附行為第3条2号)

【開催年月日】 2010年11月6日(土)、7日(日)

【場所】 東京大学(本郷)

【主な内容】

1日目 【公開シンポジウム】 「越境する歴史学と歴史認識」

趣旨説明： 佐藤 信

報告

1. グローバル化時代の歴史認識

——古代ギリシア人の自己認識という視座から考える—— 桜井万里子

2. 渤海国をめぐる日中韓の歴史認識 古畑 徹

3. 二つの顔を持つ国

——第二次世界大戦後オーストリアの歴史認識問題—— 野村 真理

4. 日本の朝鮮統治と「整理／保存」される古蹟・旧慣・史料 永島 広紀
コメント 村井 章介、吉澤誠一郎、加藤 陽子
討論

【総会】【懇親会】

第2日目

【研究発表】日本史、東洋史、西洋史各部会 報告者は44名

【シンポジウム】

「近世の地域と権力」

趣旨説明 吉田 伸之

報告

1. 江戸町名主の社会的位置
——大伝馬町名主馬込家を事例として—— 高山 慶子
2. 幕末維新时期幕府領陣屋元村豪農商の金融
——備中国窪屋郡倉敷村大橋家を事例として—— 山本 太郎
3. 一九世紀熊本藩の惣庄屋制と地域社会
——阿蘇郡北里手永を中心に—— 今村 直樹
4. 幕末の松本藩政と大庄屋——軍夫挑発を中心に—— 志村 洋

「条約改正の基礎過程」

趣旨説明・司会 五百旗頭薫

報告

1. 商法・民法施行延期問題と条約改正 小宮 一夫
2. 条約改正と港則問題 稲吉 晃
3. 不平等条約時代の海港検疫 市川 智生
4. 条約改正史と外国艦船の非開港場寄航問題 鶴飼 政志

参加人数2日間で約600名

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項（2010年度末現在）

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職
理事長	深沢 克己	2010.6.01	理事長	ナシ	東大教授
理事	大貫 静夫	2010.6.01	陵墓	〃	〃
	加藤 陽子	2009.6.01	法人問題	〃	〃
	岸本 美緒	2009.6.01	会計	〃	お茶の水女子大教授
	小松 久男	2010.6.01	庶務	〃	東大教授
	桜井 英治	2010.6.01	編集	〃	〃
	佐藤 信	2009.6.01	庶務	〃	〃
	高山 博	2009.6.01	会計	〃	〃
	羽田 正	2010.6.01	法人問題	〃	〃
監事	五味 文彦	2010.6.01		〃	放送大教授
	桜井万里子	2010.6.01		〃	東大名誉教授
	吉田 光男	2010.6.01		〃	放送大教授

2. 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	担当事務	備考
幹事	家安美穂子	1985.07.01	編集・庶務	常勤
〃	西園寺彩子	2009.04.01	会計	常勤
〃	福田 陽子	2006.04.01	編集・庶務	常勤

III. 役員会に関する事項

理事会	開催年月	第1回	2010年4月22日
		第2回	2010年6月7日
		第3回	2010年7月12日
		第4回	2010年10月5日
		第5回	2011年1月12日
		第6回	2011年3月7日
評議員会	開催年月	第1回	2010年5月25日
		第2回	2011年3月25日